

兵庫 県
保険医協会

西宮屋 支部ニュース

No. 336

2017・1・25

〒662-0832

発行 兵庫県保険医協会 西宮・芦屋支部
西宮市甲風園一―一五 法貴皮膚科内
連絡先 兵庫県保険医協会
電話〇七八(三九三)一八〇三

文化交流企画「チキンラーメン手作り体験」参加記 楽しい企画を目標一杯エンジョイ!

西宮・芦屋支部は2016年11月3日、文化交流企画「チキンラーメン手作り体験」を開催。会員やスタッフ、家族ら22人が大阪府池田市のインスタントラーメン発明記念館を訪れ、記念館の見学やチキンラーメンの手作り体験を楽しんだ。池田正浩先生(西宮市・池田ペインクリニック)からの参加記を紹介する。

雲ひとつない晴天の中で、大阪府池田市にある「インスタントラーメン発明記念館」に行ってきました。私は小学生の娘とともに二人で参加しました。

私自身、初めて何う場所か、入口を入るなりチキンラーメンのキャラクターのひよこちゃんの小さいぬいぐるみが山のように積み上がっているディスプレイで一気にテンションが上がりました。その他にも安藤百福さんがチキンラーメンを発明した当時の建物だったり、カップヌードルの歴史だったり、あるいはクイズに答えて景品を当てるコーナーなど、全く飽きることがありませんでした。ありとあらゆるところに、引き出しを開けてみたり、大きな扉を開けて中を覗いたりする仕掛けが満載で、子どもに戻ったような気持ちで楽しむことができました。

さて、今回の企画ではカップヌードルではなく、「チキンラーメンファクトリー」にて世界で一つだけの(すなわち自分で作る)「チキンラーメン」を作ることが目玉企画で



協力して粉からの麺づくりを体験した



マスコットと一緒に記念撮影

した。協会の担当の方曰く、25人分の予約を取るとは至難の技で、春の企画がこの秋になつてしまったというぐらいの人気コーナーだそうです。

まずは、割り当てられた席に座るとエプロンと、チキンラーメンひよこちゃんの描かれたバンダナを装着し、手を洗って、モニターのお手本を見ながらお姉さんの説明を聞きま

す。その後、いくつかの班に分かれていよいよ実践です。班ごとに指導してくれる非常に優しくて面白いお兄さんがいて、粉から麺づくりを指導してくれました。娘との共同作業がほとんどでしたが、なかなかの力が必要な行程もあり、そこは父の出番となりました。数々の行程ののち、最後に「麺」が出てきた時にはちよつとした興奮と達成感を感じましたが、「これがチキンラーメンになるの?このまま食べてみたい」という不埒な気持ちを見透かされたようにお兄さんに熟成用の袋に入れてしまわれ、ワクワク感は一気に倍増でした。

熟成を待つ間、チキンラーメンの包装用の、あのオレンジの縞の袋に各自好きな絵柄を書く時間を設けてもらえました。絵心は全くない私でしたが、お手本のひよこちゃんのプレートを真似して描いてみました。こういう時に小学生の娘は強い味方で、絵の質において恥をかかずにすみませんでした。

数分後、熟成した麺は分量を量って取り分け、あとはお兄さんにお任せし

て油で揚げてもらいます。油で揚げることで乾燥麺を作るといふ安藤百福さんの逆転の発想によるもので、こんなことを思いつくとはすごい人だと改めて感心しました。麺は窓ガラス越しにお兄さんが揚げてくれるのですが、麺が揚がるのを1〜2分待っていると、中でお兄さんが合図をしてくれて揚げたての麺を見せてくれます。横で他のお宅のお子様が見せてくれます。「わー、すごい!」と叫んでいるのを「ナイスリアクションだな」なんて思っていたのですが、自分の分が揚がっているのを見たら私もやはり「おーく!」と叫んでしまいました(もちろん小声ですが)。

いよいよ最終行程に入り、呼ばれた順番に自分が絵を描いたチキンラーメンの袋を持っていき、その中に自分で作った揚げたてのチキンラーメンを入れてもらい封をしてもらいます。この時に、ちよつとだけこぼれた揚げたてチキンラーメンを手渡ししてくれてその場で食べることもできました。これがなんとも美味しい!大人気ないと思いましたが自分

の分は自分で全部食べてしまいました。すべての行程が終了して着ていたエプロンをお返しするのですが、なんと!ひよこちゃんバンダナはいただくことができました。最初に装着した時から、売ってたらこれは買って帰ろうと思っていたほど欲しかったので、とても嬉しかったです!

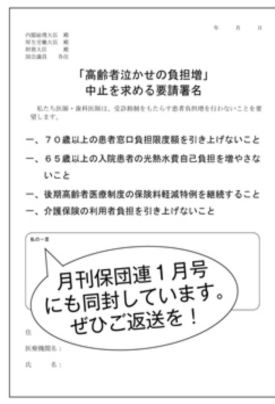
最後に参加された皆さんと一緒に集合写真を撮っていただき、閉会の役を賜りました私の拙い挨拶で解散となりましたが、参加された皆さんがお子様と一緒に最高の笑顔になつていらつしやつたのが印象的で、このとても楽しい企画を皆さまが目一杯エンジョイなさつたのだと思います。私も久しぶりに娘と接する時間を持ち、私と参加してくれた娘に感謝しながら帰路につきました。

今後このような楽しいイベントの企画をお願いしたいと思うと同時に、良い休日にしていただいたお礼を心より申し上げます。参加していただいた皆さまもお疲れ様でした。

【西宮市・池田ペインクリニック内科
池田 正浩】

高齢者泣かせの制度改悪反対 新しいドクター署名にご協力を!

12月中旬にFAXでお送りし、1月の月刊保団連にも同封しております。返信がまだの先生は、ぜひご署名(ゴム印も可)の上、FAX078-393-1820までFAXをお送りください。



兵庫県保険医協会 第33回地域医療を考える懇談会 ご案内

地域包括ケアと他職種連携

～在宅での終末期をささえる取り組みから～

兵庫県保険医協会地域医療部長 綿谷 茂樹
加古川・高砂支部長 岡部 桂一郎

兵庫県保険医協会では各地の医療活動の経験交流と、地域医療・保健・福祉のあり方やネットワークづくりを目的に、「地域医療を考える懇談会」を県下各地で巡回し開催しています。

今回は加古川・高砂支部での開催となります。「地域包括ケアと他職種連携」をテーマに地域医療に携わる医師、医療スタッフそれぞれの視点や実際の事例から、患者さんを地域でささえる取り組みの現状や課題について、ご報告いただきます。

医師・歯科医師・医療機関スタッフをはじめ、介護・保健・福祉関係者の方のご参加をお待ちしております。

日時：2017年2月5日(日) 午前10時～12時

会場：加古川プラザホテル2階

【話題提供】

①西村 正二 先生 (加古川市・西村医院 院長)

「在宅での終末期をささえとりくみ・他職種連携の現状と課題」

②三木 健史 先生 (高砂市・三木医院 院長)

「認知症患者の緩和ケア」

③坂本 明 氏 (加古川市・社会福祉士)

「ソーシャルワーカーの視点から見る地域包括ケア」

お問い合わせは協会事務局 TEL078-393-1817 横山・沖野まで



Conroy氏のレクチャーで実践的に医学英語を学習した

西宮・芦屋支部は2016年11月4日、西宮医療会館で英語で診療Medical English #48を開催した。今回は「GYNECOLOGY Clinic: Myoma uteri Others」をテーマに、講師をRobert Conroy氏が、アドバイザーを坂尾福光先生(西宮市・ビューハイッククリニック)が務め、医師など9人が参加した。参加者の感想文を紹介する。

私は大学で医学英語を教えている教員です。もうかれこれ20年程教えていますが、何年教えていても医学英語の用法で分からないところが次々と出てきます。坂尾先生とコンロイ先生のセミナーはそんな私にとっても有難いオアシスのような存在です。私はいつも沢山の質問を携えて先生のセミナーに出席させていただきました。「この言い方はアリですか?」「ここはどんな冠詞を使うのがよいですか?」「この表現はどのような症状のことですか?」などなど。坂尾先生とコンロイ先生はどんな質問にも丁寧にお答えくださいます。このセミナーは、坂尾先生のドクターの医学専門知識とコンロイ先生のネイティブスピーカーの英語感覚を一度に教えて頂くことができます。まさに理想的な医学英語クラスなのです。

このセミナーの魅力はまだあります。それは受講生の方々の活発な質問とやりとりです。受講生は医師、看護師、薬剤師、医療通訳などツワモノ揃い。誰かが質問すると、皆さん色々な意見を次々に出されます。医学英語の用法にとどまらず病気や治療法についてディスカッションが繰り広げられるのです。その様子をにこやかに見守りつつ適切なコメントをされる坂尾先生。魅力はまだあります。受講生の質問への回答を整理し、更に情報を追加して後日配信して下さることで先生のセミナーは魅力たっぷりの学びの場です。これからもぜひ宜しくお願い申し上げます。

【神戸薬科大学 玉巻 欣子】

理想的な医学英語学びのオアシス

英語で診療 Medical English #48 感想

世話人会だより

西宮・芦屋支部は12月26日(月)に西宮医療会館で世話人会を開催。4人が参加した。

【報告】

①支部忘年会(12・29) 15人

【予定・企画】

①近年開業医交流会・新年会(1・21)

②健康と医療について語り合う会(2・17)

【協会行事】

①地域医療を考える懇談会・加古川(2・5)

*世話人会の日程は毎月第4金曜日です。支部についてのご意見や企画案などをお寄せください。

支部忘年会 一年間を振り返り大いに交流



2016年12月29日、「木曾路」西宮店で毎年恒例の支部忘年会を開催。弁護士 土の鶴飼万貴子氏や永井幸寿氏など、支部企画でお世話になっている専門家も引き、15人が参加した。

法貴憲支部長(西宮市・法貴皮膚科)の開会挨拶、大森公一先生(西宮市・大森内科医院)の乾杯の発声を受け、交流を深めた。

スライドを上映しながら、広川恵一先生(西宮市・広川内科クリニック)と安岡眞奈美先生(西宮市・安岡クリニック)の司会で年間の支部活動を振り返り、一年のできごとや新しい年に向けての抱負を語り合い、大いに盛り上がった。